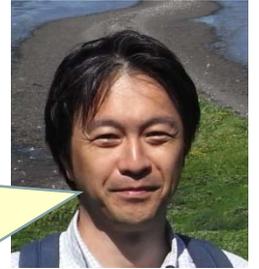


事例紹介

緊急雇用創出事業

【教育・文化分野】

今回の事業は、短期間で「地球温暖化ふせぎ隊」プログラムを企画実施まで行うというハードな業務でしたが、担当した職員は、非常に真剣に取り組み、期待以上の成果を出してくれました。当財団としても、児童とガッチリ向き合っていく啓発事業の実績を積めたほか、さまざまなプログラムの蓄積もできました。今後とも関係者がこの分野で経験を活かして活躍してもらえればと思います。



財団法人 北海道環境財団
内山情報交流課長

事業概要

夏休み期間を中心として市内の放課後児童会や児童センター、公民館等で環境教育を児童に対して行うことによって「地球温暖化問題」に関する身近な取り組みや、取り組みの継続性の大切さを感じ取ってもらう。

委託先

財団法人 北海道環境財団
(所在地：北海道札幌市中央区)

新たな
雇用創出数

3人

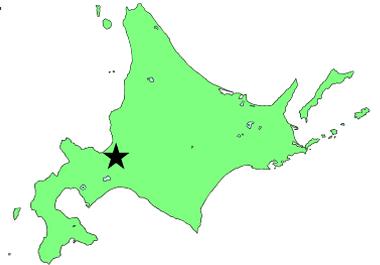
事業費

約385万円（平成21年度）

事業の開始

平成21年5月～

江別市



地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

北海道	0.31倍 (常用)
HW札幌東管内	0.22倍 (常用)

業務内容

地球温暖化問題が進行していることを知らせ、旬の食品を食べることなど、自分達の身近な暮らしの中でも温暖化防止活動につながる取り組みがあることをカードゲーム等によって学ぶ。

海面上昇や砂漠化等の世界中で起こっている温暖化による影響をパズルによって学習し、温暖化防止活動を継続していくことの大切さを学ぶ。

各種イベントや小学校の総合学習の時間にも「地球温暖化問題」の授業を行い、温暖化防止の取り組みの大切さを学ぶ。



【食べ物探偵団】食べ物の「旬」って分かるかな？

職員のみなさん

私たちが提供したプログラムを通して「普段接している児童の知らなかった一面を見せてもらえました」という児童館指導者の声にとっても励まされました。



職員
橋本さん

子どもたちが、新しい発見に目を輝かせる瞬間に立ち会えた毎日は、素晴らしい経験でした。



職員
藤懸さん

「エコを心がけている。」という児童が多く、「エコってカッコイイことなんだ」「これからも続ける」という言葉を聞けて嬉しかったです。



レジ袋代わりに「ふろしき」を使ってエコ！

こどもたちの声

「日頃から無意識にしていた行動が温暖化防止になっていると知って嬉しかった」という子どもたちの純粋な声が聞くことができました。

世界の色々なところで温暖化の影響がでているんだ。

砂漠化が進んでいる地域もあるんだ！



【パズルで地球の温暖化】

今後の姿と課題

今回延べ1,000名を越える子ども達に学んでもらった本事業をはじめとし、継続して省エネやリサイクル等の「地球温暖化問題」に対する取り組みの大切さを意識し続けてもらえるように環境教育を進めます。



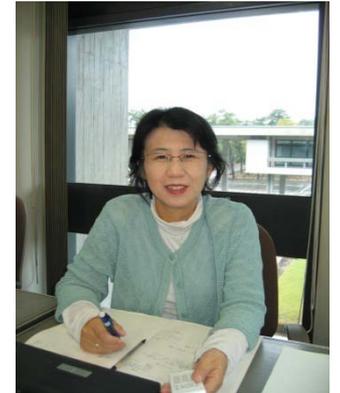
《今日学んだことを振り返ってみよう！》

事例紹介

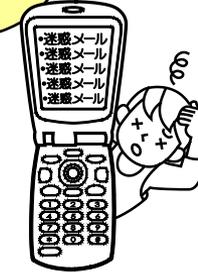
児童生徒の問題行動等対策事業 学校サポーター【奈良県】

緊急雇用創出事業 【教育分野】

各校の学校サポーターは、子どもたちのために大活躍です。私も、サポーターのみなさんの事務処理やネットパトロールの補助に追われる毎日です。



教委事務局の眞淵さん



事業概要

児童生徒の問題行動の早期発見・未然防止、高校生の中途退学の予防に向けて、学校サポーターを配置し、生徒指導の充実を図る事業です。

事業費

約5,623万円

担当課

奈良県教育委員会事務局
学校教育課

配置先

小学校	10校	10人
中学校	20校	20人
高等学校	5校	5人
教委事務局		1人

新たな雇用創出数

36人

事業の開始

平成21年4月～



事業内容

生徒指導担当教員の補助
校内の問題行動(暴力行為・いじめ等)早期発見のための校内巡視
緊急時における連絡
教員による児童生徒の悩みや不安の相談補助
担当指導主事が携帯電話から、掲示板・プロフィールサイト・ブログ等への悪質な書き込みをパトロールし、削除依頼する際の補助 等

活動紹介

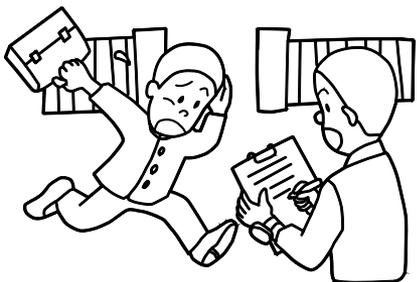
サポーターのみなさんの声



中学校派遣の
西嶋さん



中学校派遣の
田子さん



授業がはじまっても教室に入れないう生徒への声かけや登下校時の校門での立哨指導、生徒指導主事の事務的補助を行っています。

また、生徒の悩み事の相談相手もしています。日々、少しでも生徒指導に携わる先生方の手助けが出来ればと頑張っています。

登下校時の通学路や授業時間中の校舎内を先生方と巡視したり、生徒指導を担当する先生方の補助をしています。

幼児期に体験すべき様々なことが不足し、問題行動を起こしてしまう生徒たちの心に光と熱を当て、夢を実現させてあげたいと頑張っています。



高等学校派遣の川村さん

朝は、バス停で生徒への声かけやポイ捨て禁止を呼びかけています。元気な声で挨拶ができ、マナーを守ることができる生徒が増えてきました。地域社会にもよい印象を与えていると感じています。生徒指導主事先生の補助を中心に、子どもたちのために日々頑張っています。

ある派遣先 中学校長の声

本校の学校サポーターは、生徒指導主事の指示のもと、問題行動を起こしてしまいそうな生徒、おとなしく普段は教員の目が届きにくい生徒、自信をなくしてしまって投げ遣りになってしまっている生徒等に時間をかけて接していただき、その生徒の心の動きを教員に伝えていただいています。そして、このことが問題行動の未然防止や早期発見・早期対応に繋がっています。学校としてこの事業に心から感謝しています。

今後の課題

小中高校の各校種において、それぞれの校種に適した学校サポーターの活動内容を検討・例示し、その活用効果を高める必要がある。

事例紹介

読書活動推進補助員配置事業

【鳥取県:三朝町】

緊急雇用創出事業 【教育・文化分野】



読み聞かせ



読書活動推進補助員の業務によって、子どもたちの読書環境が充実し、読書活動が習慣化することで、子どもたちが大きく育ってくれると期待しています。

事業費

読書活動推進補助員を町内小中学校に配置して、児童・生徒の読書活動を推進するとともに、学校図書館を活用した学習活動の充実を図る。

委託先

直接実施

新たな雇用創出数

2人

事業概要

355.8万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年4月

業務内容

朝読書、読み聞かせ、ブックトークなど読書活動に関わる業務、調べ学習サポート



図書館入口ポップ

鳥取県



三朝町

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

鳥取県 0.46倍 (季節調整値)
倉吉管内 0.39倍 (原数値)

読書や学習に関する図書資料のレファレンス及び図書資料の提供

その他、学校図書館全般業務の補助



国語辞典早引き競争
(9月の図書館イベント)



新刊案内ポップ



図書館カレンダー



本さがしゲーム
(6月の図書館イベント)

読書活動推進補助員のみなさん

日々、児童、生徒に読書の楽しさを語り、新しい本、おもしろい本、お勧めの本を紹介したり、わかりやすく図書館に入りたくするようなポップの工夫したりしています。NIE、読書感想文、自由研究などの相談業務と資料作成をしています。子どもたちが相談してきてくれることがとても楽しみです。

生徒の相談がとても楽しみで、レファレンスに頑張ります。



いろんな本を読んでもらうようにがんばっています。



司書教諭・図書館司書の声

新たな感覚で、積極的な企画、そしてポップ。子どもたちがよく図書館に足を運ぶようになりました。日頃、手が掛けられないところ、例えば本の補修、NIEの資料づくり、特別企画コーナーづくりなど大活躍です。



夏休み課題対策コーナー



ボランティアとポップづくり



今月のお勧め図書



ブックトーク



図書館イベント掲示



NIE授業用資料掲示



ホラー特集

今後の姿と課題

読書活動推進補助員の活躍により、朝読書をはじめ読書活動がさらに活発になり、読書活動が日常化するよう活動を推進。学校図書館相互、公共図書館、学校サポート隊との連携など、司書教諭、学校司書ともに読書環境の更なる充実が大切。



新刊紹介

事例紹介

外国人市民の相談・通訳・翻訳事業【広島県 広島市】

緊急雇用創出事業

【教育・文化分野】

事業の背景

金融危機後、派遣労働者の解雇が進むなど、外国人市民の生活不安が増大しており、日本語に不慣れな外国人市民の生活不安を解消するための一助として、多言語で相談のできる窓口を設置した。この事業により雇用創出と市民サービスの向上、行政事務の円滑化という3つの効果を狙っている。

事業概要

日本語に不慣れな外国人市民のために、ポルトガル語、スペイン語、中国語で対応できる相談窓口(その他の言語については語学ボランティアの協力を得る。)を開設するとともに、行政機関等での通訳業務、各種情報提供、相談窓口に関するニーズ調査等を行う。



事業区分

直接実施事業
(広島市)

新たな
雇用創出数

4人

事業費

約836万円
(平成21年度)

事業の開始

平成21年4月～

地域雇用失業情勢

(事業開始時点の有効求人倍率)

広島県0.55倍(季節調整値)
広島市管内0.74倍(原数値)

業務内容

○相談業務 多言語による窓口や電話による生活支援相談、生活関連情報の提供

○翻訳業務 生活関連情報の収集、翻訳及びニーズ調査

○通訳業務 通訳を必要とする行政機関や学校等での通訳、電話(トリオフォンによる行政機関窓口等との通訳)

○調査・情報収集 各種制度及びイベント等の情報収集及び情報提供



外国人相談コーナーは、国際平和文化都市を目指す広島市を象徴する平和記念公園内の国際会議場の一角にあります。

応募の 動機



コーディネーター
升島圭美さん

青年海外協力隊でトンガにいた時、現地住民の方に、いろいろと助けてもらいました。今度は日本人の自分が外国の方を助けることができればと思って応募しました。



相談員
伊藤義雄さん

これまでもボランティアで通訳をしたことはありましたが、定年退職後、ブラジルの人達が苦勞している中、少しでも力になればと思い、市の募集に応募しました。

活動状況

相談コーナーでの多言語での相談業務や区役所等の窓口での通訳だけでなく、外国人市民の多い2か所でそれぞれ週一回の巡回相談業務も行っています。

仕事 中に 感じ たこと



相談員
安谷美波さん

最近でも外国人であるというだけで採用を断られるケースも多く外国人の就業環境は、かなり厳しいです。
また、困った時にどこに相談して良いか分からない人も多いので、こういう総合窓口があれば、この相談コーナーの存在が認知されるにつれて、さらに利用者が増加すると思います。



仕事風景(毎日、様々な言語で様々な相談の電話があります)

相談者の 状況

5月15日の開設以来、9月末までに335件の相談があり、相談者の国籍は、中国、ブラジル、ペルーの3カ国が大半を占める。
相談内容は、開始当初は、雇用保険の手続きや就職活動についての相談が多かったが、最近は生活保護や借金に関する相談が増加している。

今後の課題

相談員が、区役所やハローワークなどの行政窓口に同行して通訳するなど、1件1件の相談に懇切に丁寧に対応しており、助かったという声が多いです。
しかしながら、まだ多くの困っている外国人市民の方がおられると思うので、もっと多くの方に頼りにされて、利用していただけるよう、広報の方法などを工夫していきたいと思います。
また、相談員の再就職先の確保についても、努力していきたいと思います。



広島市市民局人権啓発課
須谷 久さん

事例紹介

緊急雇用創出事業 【教育・文化分野】

「ただ見るだけの動物園から、体験できる、学習できる動物園へ。」
徳山動物園でも、新たなニーズに対応すべく、様々な事業を展開しています。それをさらに一歩進め、徳山動物園の個性化を図るために、この動物園体験教育事業を実施することにしました。この事業により、さらに多くの方に動物園の魅力を伝えていきたいと考えています。



徳山動物園
園長 三崎英和さん

事業概要

これまでの動物園にない体験的双方のサービスを行なうファシリテーター(教育的案内係)を雇用し、子ども達に飼育員の仕事等を体験してもらいながら、動物の魅力を伝え、動物への理解を深める機会を提供する。

委託先

直接実施
周南市 徳山動物園

新たな 雇用創出数

3人

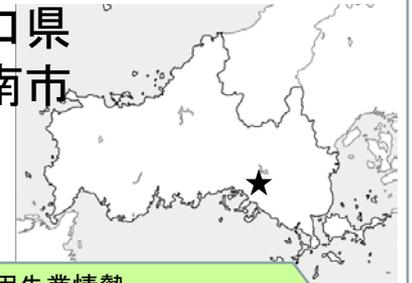
事業費

約251万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年9月～

山口県 周南市



地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)

山口県 0.53倍(季節調整値)
徳山管内 0.66倍(原数値)

業務内容

飼育員のお仕事ごっこ体験「キッズーとくやま」のプログラムの企画と運営

幼稚園や保育園、小学校などに出かける「動物ふれあいキャラバン」の実施

様々な内容から選んで楽しむ「動物ガイドツアー」のターミナルでの受付

セルフガイドで楽しめる「ワンダーパネル」と「ワンダーマップ」の作成



お馬さんに乗ってハイポーズ!!

ファシリテーターの意気込み

見るだけの動物園ではなく、来るたびに、新しい楽しさや発見のある体験型動物園サービスができれば！



ファシリテーター
宮本京子さん

動物のお世話体験などを通して、動物や動物園のことをもっと知ってもらい、好きになってもらいたいです。



ファシリテーター
伊藤すみさん

動物の生態など楽しく解説して来園者の方にもっと動物について興味をもってもらえるようなガイドツアーにしたいです。

動物のかわいさや、いのちの大切さ、そんないろんなことを多くの方に伝えることが出来たらと思っています。



ファシリテーター
是此田慶子さん

お客さまからの声

最近はたくさんの体験があって、動物園も楽しくなったなと感じます。

お馬さんの背中の上は想像よりも高いね！

動物園でウマに乗れるとは思ってなかったのが楽しかったです。



お馬さんに上手に乗れるかな？

今後の姿

徳山動物園のリニューアルに向けて、より体験的なサービスを充実させ、ハード・ソフトがうまくかみ合った新しい時代の動物園を目指したい。



「キッズーとくやま」担当 半田智子さん

どうしたら子供達に動物の魅力を伝えることができるか、飼育解説員の方のあたらしい視点にはっとさせられることもありますね。意見を出し合って、より良い体験を提供していきたいです。



引き馬を練習して早くお客様を乗せられるようになります。

事例紹介

緊急雇用創出事業

【教育・文化分野】

(事業開始時点の
有効求人倍率)
香川県0.77倍
(季節調整値)



四国4県と57市町では「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産登録を目指しています。「四国遍路調査事業」は、世界遺産登録に向けた様々な課題への解決に寄与することを目的に実施しています。

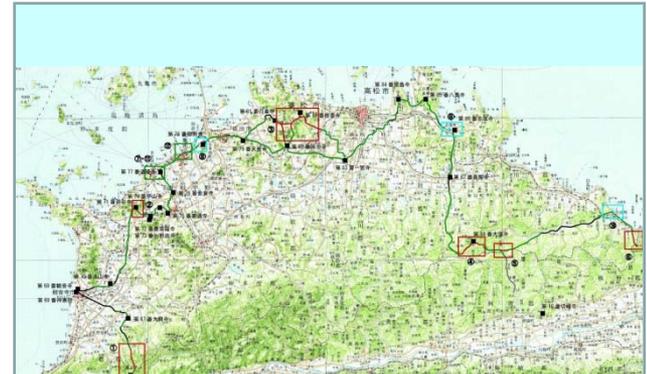
事業概要

遍路道、遍路文化調査

「四国遍路」の普遍的価値の証明を行うため、遍路道沿いの調査や、地域住民からの聞き取りによる遍路宿・接待等の実態調査

札所寺院調査

札所寺院の基礎資料を収集



県内の遍路道

事業区分

直接実施

新たな
雇用創出数

8人

事業費

約790万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年3月～

業務内容

遍路道、遍路文化調査

地域の古老等からの聞き取りや、道標など石造物の刻書された文字の解読や写真撮影をするほか、調査で得られた情報をデータ化し整理する。

札所寺院調査

寺院での古文書の書き取りや写真撮影を行い、得られた情報をデータ化し整理する。



遍路道沿いの調査

遍路道、遍路文化調査

遍路道への保護措置を講ずるための貴重な資料が得られました。聞き取った調査結果は、今後、遍路文化の継承にも役立てられます。

遍路道沿いの調査



時間が経つにつれ、もっと詳しく調査したいと思うようになりました。

夏の暑い時期に長時間の外の調査は、大変でした。

遍路道は山中にも



札所寺院調査

札所寺院の文化財をまとめた基礎調査カードを作成しています。今後、札所寺院や遍路文化の価値を検証する有力な材料となります。



古文書の撮影

少しでも古文書を読めるようになればなあ。事業を通じて、地域に貢献したいです。



寺院での実地調査

歴史的価値のある物ばかりなので、丁寧に扱うように気をつけています。

今後の課題と展望

今回は札所寺院・遍路沿いに限定したが、県内全域に調査を広げ、遍路文化がどれだけ広がっているかを検証する事業も考えていきたい。

担当職員より

札所寺院や遍路道の調査では、対象となる文化財が膨大であり、この事業によって、効率的に作業を進めることができました。



新規雇用者の声

四国遍路沿いに住む、約2000人から話を聞きました。いろいろな話が聞けて、勉強になりました。形に残る仕事であり、世界遺産登録にも繋がる仕事であるので、やりがいがありました。